

令和4年9月吉日

会員 各位

一般社団法人宮城県作業療法士会
教育部長 荒井隆徳
(公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会教育部 主催

「アクティビティの活用～先輩の頭の中を覗いて自分の引き出しを増やそう～」
身体障害領域で働く若手作業療法士向け研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、当士会教育部では若手作業療法士を対象とした「卒後教育に貢献できる臨床技術向上に係る研修会」を企画する臨床実践技術向上班を新設いたしました。今年度は身体障害領域で働く若手作業療法士を対象とした研修会を企画いたしました。当士会会員を対象に領域や経験年数を問わずご参加可能です。皆様ご多忙かと存じますが、ご参加をご検討いただけますようご案内申し上げます。尚、昨今の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、今年度はweb会議システム Zoom を用いたオンラインでの開催となります。

敬具

記

- 1、日 程：令和4年11月14日(月) 19:00～20:30
- 2、方 法：オンライン (Zoom) 開催
※単位認定に関する規定上、一人1画面でご参加ください。
- 3、テ ー マ：アクティビティの活用～先輩の頭の中を覗いて自分の引き出しを増やそう～
- 4、講 師：淀川裕美氏 (東北保健医療専門学校)
- 5、研修概要：詳細は2ページをご参照ください。
- 6、参加対象：宮城県作業療法士会会員限定 (今年度会費納入済みの方)
- 7、定 員：30名
- 8、参加費：1500円 ※振込先等の詳細は申し込み後に別途メールにてご連絡いたします。
振込期日：令和4年11月7日(月)
- 9、単位認定：基礎ポイント2Pを付与。
- 10、申し込み：当士会ホームページもしくはQRコードからお申し込みください。
申込締切：令和4年10月31日(月) 公文書依頼締切：令和4年10月31日(月)
尚、公文書の必要な方は締切までに当士会事務局に直接電話連絡をお願いいたします。
(TEL：022-263-0098)
※申し込みの際に入力するメールアドレスは携帯キャリアのメール(@以下が携帯通信会社ドメイン)の使用はお控えください。研修会前日までに申し込みされたメールアドレス宛に Zoom のミーティングID、パスコード等の詳細情報を送信いたします。振込案内等のメールが確認できない場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。
- 11、問合せ先：教育部 臨床実践技術向上班 小野寺大樹 (大崎市民病院鹿島台分院)
Mail：otmiyagikyoku@gmail.com (*を@に変換)



研修会概要

テーマ：アクティビティの活用～先輩の頭の中を覗いて自分の引き出しを増やそう～

参加対象：主に身体障害領域で働く若手作業療法士向け（経験年数1年目～5年目程度）

※身体障害領域以外で働く方、経験年数6年目以上の方でも当士会会員であれば受講可能です。

研修目的：明日からの臨床に活かすことが出来るように、アクティビティの構成要素や物品の特性を理解する、分析する視点を学ぶ機会とする。臨床場面で対象者との訓練内容の目的や意味を考えることが出来るようになる。

講師：淀川裕美氏（東北保健医療専門学校）

ファシリテーター：原田勝行氏、荒井隆徳氏（仙台リハビリテーション病院）

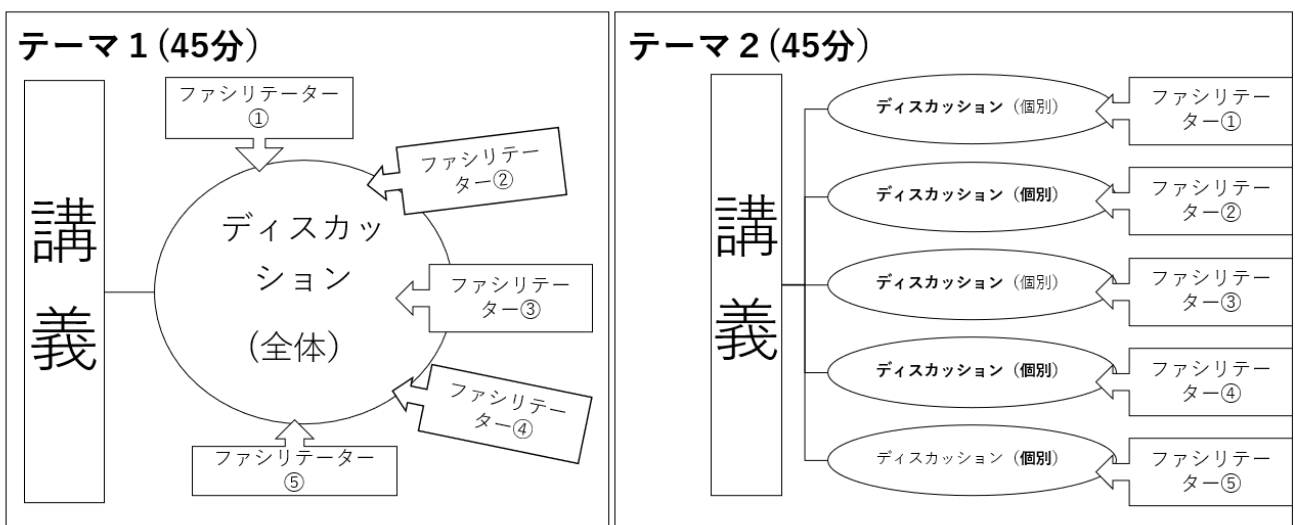
金澤聡氏（仙台リハビリテーション専門学校）、半沢正道氏（金上病院）

諸隈俊弥氏（中嶋病院）、浮田徳樹氏（東北福祉大学）

内容：講義とグループディスカッション

グループディスカッションでは参加者の日々の臨床での困り事や疑問点、アクティビティの活用方法等について検討していただく予定です。各グループにファシリテーターが入りますので、他者の意見を聴くことで日々の臨床疑問を解決するヒントや自身の治療アイデアの引き出しを増やす場にしていただければと思います。

概略図：研修会の流れ



講義は2テーマで行う予定です。テーマ1では、全メンバーでディスカッションを行いながら、様々なヒントやアイデアを共有していく予定です。テーマ2では、ZOOMのブレイクアウトセッションで個別化し、テーマ1のディスカッションに準じた検討をしていく予定です。